



MEIKYO NEWS

5月号

4月22日(月)発行

4月から新学年が始まり、新しいクラス、友達、先生の話が教室を賑わせています。近隣小学校の統合もあり、例年以上の盛り上がりでした。新しい人間関係に楽しみと同時に疲れも出てくるかと思います。ゴールデンウィークをうまく使ってゆっくり休んでね。中学生のみんなは、5月すぐに中間テストなので、お忘れなく♪

さて、新学年のスタートということで、子どもたちに質問です。

?学校の準備、MEIKYOの準備 自分でやっていますか。

すぐに、「やっている!」と胸をはって言える子もいれば、おうちの人に全部任せています。という子もいるかなと思います。おうちの人に任せているみんな、ぜひ新学年になったので自分でやってみてください!!



では、準備って何をすればいいの?という子もいるかなと思います。例えば、鉛筆をけずること。毎日使うものですが、勉強すると丸くなり、きれいな字が書けなくなっていくます。また、短い鉛筆に手をプルプルさせながら使っている子もいます。物を最後まで使うことは花丸だと思えます!ただ、短いままだと鉛筆に集中して問題を間違えてしまうので、鉛筆ホルダーを使ってみてください。もしこまったなと思ったら、それを伝えるのはみんなの役目です。その物を使っているのはみんなですよね。おうちの人ではありません。学校の準備をすること、使うものを整えること、学校やMEIKYOからもらった手紙を渡すこと、カバンの中をきれいにすること…。

もうみんな自分でできるよ。難しかったりわからなかったりしたらおうちの人といっしょにやってみてね。
高学年、中学生のみんなは、この話をみて改めて、自分の生活を振り返ってみましょう♪

おうちの方へ

お子様が大きくなり、少しずつできることが増えてきた頃かと思います。小1のお子様も学校生活に慣れ、少しずつ小学校という特別感が薄れている頃かと思います。その時期によく増える言葉が、「やっというて」です。前までは、張り切って学校の準備をしていたのに、途端にしなくなる子がいます。お兄さんお姉さんになる特別感、新品のランドセルや文房具。具体的にはよくわからないけど、特別な存在という小学生の現実が分かり、少し疲れも見えてくる頃です。おうちの方の優しさでやってあげるといっても1つの手だと思いますが、おうちの人ややるが当たり前になると、高学年、中学校に上がったときに自分で言うとき、要領やどこまでやればよいかわからない、そもそも準備の習慣が無いから行わず、朝起きて慌てて準備するといった事態が生まれます。全部おうちの人ややるのではなく、一緒にやる。準備を習慣化すると、お子様も苦痛を感じることが無くなります。最初から全部行うことは難しいと思いますので、少しずつ手を放していくことを意識してみてください。

忘れ物をしたら困るのではないかな。心配になる方もいると思いますが、失敗をすることでお子様自身が準備について意識できるようになります。無くても最悪どうにかかります!失敗大歓迎♪この気持ちで見守ってあげてください。

MEIKYO photo



お知らせ

【保護者の方に向けて】

・4月8日の週から、全MEIKYO生にマメール登録についてのお手紙を配布しています。気象災害での休講といった緊急時の対応をメールいたしますので、ご登録お願いします。

5月の休み

- ・4月28日(日)~5月5日(日)
- ・12日(日)
- ・19日(日)
- ・26日(日)
- ・29日(水)~31日(金)

*5月6日(月・祝)は通常授業を開講します。